

# 研究レポート

2013/04/25 長谷

## 1. 実験経過

実験日時 4/24

ローダミン6G（溶液：エタノール，モル濃度：1 mM）の2光子蛍光自己相関により油浸対物レンズ後のパルス幅の測定を行った。装置構成を図.1に，自己相関波形を図.2，3に示す。

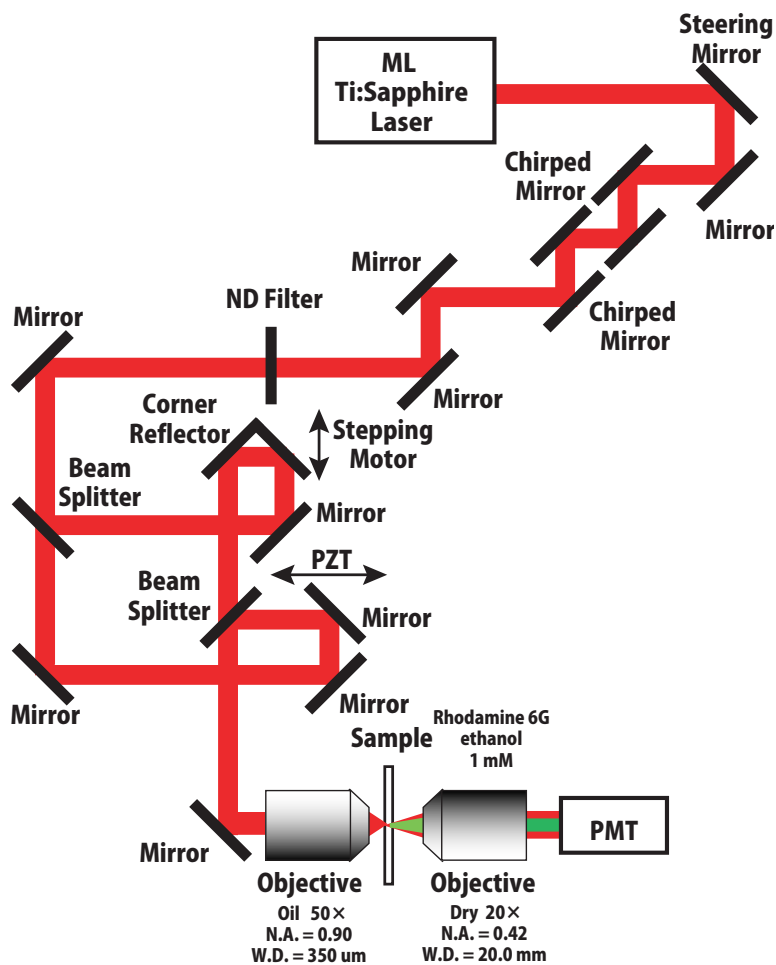


図.1 セットアップ

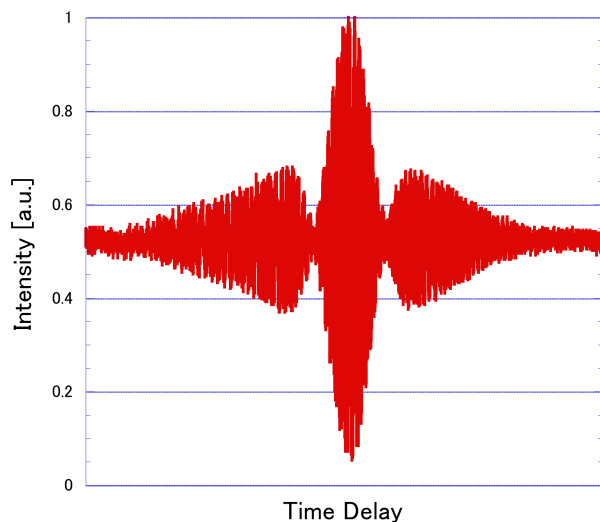


図.2 自己相関波形@オシロスコープ

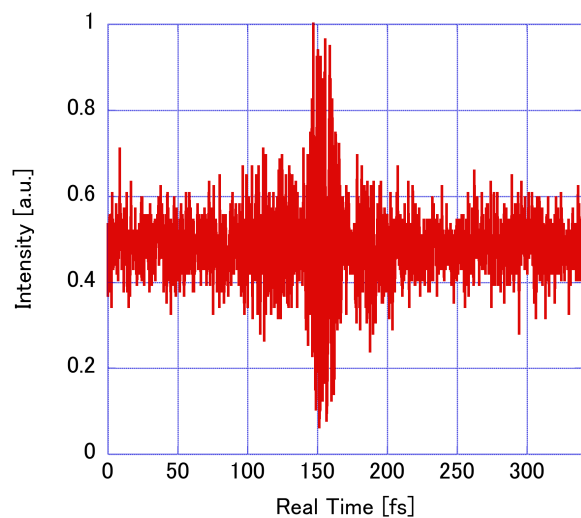


図.3 自己相関波形@ボード+アンプ

オシロでの取り込みにより，パルスにペDESTALが発生している様子がわかるが，ボードでの取り込みを行った場合 SN が非常に悪く，パルス幅の測定が困難である。

## 2. 今後の予定

対物レンズのパルス幅測定を行い，補償する GDD を見積もる。

以上